

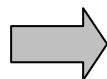
# 加賀市中期財政計画（平成 24 年度時点修正版）について

## 23 年度時点修正をベースとして修正

### 主なポイント

1 消費税率の引上げ（H26.4 月から 8%、H27.10 月から 10%）を見通しに入れる

- ① 歳出の増加
- ② ①に伴う基準財政需要額の増加
- ③ 地方消費税交付金の増加
- ④ ③に伴う基準財政収入額の増加



一般会計歳出で消費税算入前の見通しに比べ  
 H26 5.3 億円、H27 6.8 億円、  
 H28 8.4 億円、H29 8.3 億円 程度増加

2 統合新病院建設事業については、「加賀市統合新病院建設基本計画」（H24.8 月策定）のとおり算入事業費の減少と地域医療再生基金の活用に伴い、「長期的な財政運営上の課題への対応方針」における、統合新病院に係る一般会計負担の平準化を目的とした減債基金積立所要額を減額

H23 版 新病院対応分として 8 億円  
 ↓  
 H24 版 新病院対応分として 4.1 億円

3 合併特例債は、平成 27 年度までに発行可能額 160.9 億円全額を発行する計画

H25~H27 39.5 億円 うち統合新病院 17.3 億円  
 うち箇所付けなし 6.9 億円

4 退職手当基金積立は、人事係計画を考慮し、H26、H28、H29 各年度 1.0 億円 を見込む

5 財調取崩は、見込まない

6 数値目標の堅持を図る

項目	数値目標	H24 時点修正では	評価
① 経常収支比率	H28 までに 90%以下	H28 89.9% H29 89.8%	達成
② 実質公債費比率	H28 までに 12%以内	H28 11.4% H29 11.5%	達成
③ 市債残高	計画期間中増加させない	臨財債(含む) 増加する H24 386 億⇒H29 391 億 臨財債(除く) 減少する H24 276 億⇒H29 234 億	臨財債除いて達成
④ 財調残高	15 億円以上を維持	ミニマムで 27.8 億円 H24 末見込み 30.1 億円 減債基金積立残りをすべて財調で賄うとしても Δ2.3 億円	達成